

沖縄市中心市街地活性化基本計画 新旧対照表 (傍線赤文字部分は変更箇所)

変 更 後					変 更 前				
4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項 [1] 略 [2] 具体的事業の内容 (1) 略 (2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業					4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項 [1] 略 [2] 具体的事業の内容 (1) 略 (2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業				
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項	事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 安慶田地区土地区画整理事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 安慶田地区土地区画整理事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 山里第一地区市街地再開発事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 山里第一地区市街地再開発事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 音の回廊事業(こどもの国線、中央公園線他) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 音の回廊事業(こどもの国線、中央公園線他) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
○事業名 音の回廊事業(中の町1号線、グランド通線他) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)	○事業名 音の回廊事業(中の町1号線、グランド通線他) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
<u>○事業名</u> <u>胡屋地区商店街周辺道路整備事業(市道センター15号線他)</u> <u>○内容</u> <u>地方道路整備事業(市道センター15号線他)</u> <u>○実施時期</u> <u>H24～H25</u>	<u>沖縄市</u>	<u>○位置づけ</u> <u>中心市街地の中核的な商店街である一番街商店街及びサンシティ商店街の商業環境整備として、商店街が実施する胡屋地区商店街商業環境整備事業と連動した路面整備を行うことにより、商環境のイメージを向上させ、商店街の活性化を図る。</u> <u>○必要性</u> <u>一番街商店街、サンシティ商店街は、まちなかのほぼ中央に立地し、「まちなか」としてふさわしい明るく安心安全で快適な商業空間の整備が求められており、中心市街地におけるにぎわいづくり、商業地としての魅</u>	<u>○支援措置</u> <u>社会資本整備総合交付金(暮らし・にぎわい再生事業(コリンザ地区)と一体の関連社会資本整備事業)</u> <u>○実施時期</u> <u>H24～H25</u>		<u>新規追加</u>				

		<u>力再構築、商業の活性化を図るため必要である。</u>		
○事業名 国道330号沿線景観整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)

- (2) ②略
(3) 略
(4) 略

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容
(1) ~ (4) 略

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容
(1) ~ (4) 略

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容
(1) 略
(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 胡屋地区リノベーション事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 プロムナードコンサート事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 ミュージックタウン音市場事業 (略)	(略)	(略)	(略)	

○事業名 国道330号沿線景観整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)

- (2) ②略
(3) 略
(4) 略

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容
(1) ~ (4) 略

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容
(1) ~ (4) 略

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項

- [1] 略
[2] 具体的事業の内容
(1) 略
(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 胡屋地区リノベーション事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 プロムナードコンサート事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 ミュージックタウン音市場事業 (略)	(略)	(略)	(略)	

○事業名 ミュージックタウン推進 事業(音のページェント事 業) (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 ミュージックタウン推進 事業(コンテンツプロデュ ース事業) (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 食とアートと交流の街づ くり事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 商店街交流促進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 商店街再生チャレンジシ ョップ事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 商店街賑わい創出事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 銀天街まつり (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄市ファッションタウ ン推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 エイサーのまち推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄全島エイサーまつり (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 ピースフルラブ・ロックフ ェスティバル (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄国際カーニバル (略)	(略)	(略)	(略)	

○事業名 ミュージックタウン推進 事業(音のページェント事 業) (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 ミュージックタウン推進 事業(コンテンツプロデュ ース事業) (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 食とアートと交流の街づ くり事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 商店街交流促進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 商店街再生チャレンジシ ョップ事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 商店街賑わい創出事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 銀天街まつり (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄市ファッションタウ ン推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 エイサーのまち推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄全島エイサーまつり (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 ピースフルラブ・ロックフ ェスティバル (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄国際カーニバル (略)	(略)	(略)	(略)	

○事業名 工芸による街づくり事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 工芸による街づくり事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 中心市街地活性化支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 中心市街地活性化支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄市戦後文化資料等展示事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 沖縄市戦後文化資料等展示事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 こどものまち推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 こどものまち推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 プロムナードコンサート 支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 プロムナードコンサート 支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 中心市街地駐車場利用促進事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 中心市街地駐車場利用促進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄市中心市街地産業集積支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 沖縄市中心市街地産業集積支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 自主文化事業(芸能公演事業支援) (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 自主文化事業(芸能公演事業支援) (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄市中心市街地循環バス事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 沖縄市中心市街地循環バス事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 胡屋地区商店街商業環境整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 胡屋地区商店街商業環境整備事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
<u>(2) ②へ移設</u>					<u>○事業名</u> <u>沖縄市中心市街地活性化協議会事務局支援事業</u>	<u>NPO法人</u> <u>コザまち社</u> <u>中</u>	<u>○位置付け</u> <u>中心市街地活性化協議会にタウンマネージャーを配置することにより、関連機関との意見調整をはじめ、中心市街地商店街等への支援、まちづくり会社の設立支援、テナントミックスや</u>	<u>○支援措置</u> <u>①戦略的中心市街地商業等活性化支援事業費補助金</u> <u>②中心市街地</u>	

						<p><u>配置し、関係機関との意見調整や商店街等への支援、まちの担い手育成支援等を実施</u></p> <p><u>○実施時期</u> <u>H24～</u></p>		<p><u>エリアマネジメント等の調査研究、人材育成等を実施し、中心市街地活性化協議会を中心とした活性化事業の円滑な推進を図るための事業として位置づけている。</u></p> <p><u>○必要性</u> <u>中心市街地においては、様々な主体が中心となって活性化事業を展開し、賑わい創出を図っているところである。今後は更に効果的な賑わいの創出を図るため、テナントミックスによる空き店舗対策事業や市場再生事業等が求められているほか、国道拡幅等による関係者のコンセンサス形成や持続可能なまちづくり会社設立へ向けた支援なども課題となっている。これらの課題解決や事業展開にあたって、コーディネーターとしての中心的な役割を果たすタウンマネージャーを中心市街地活性化協議会に配置し、活性化事業の円滑な推進を図る必要がある。</u></p>	<p><u>魅力発掘・創造支援事業費補助金（専門人材活用支援事業）</u></p> <p><u>○実施時期</u> <u>①H24</u> <u>②H25</u></p>	
<p>○事業名 中心市街地情報発信支援事業(コザインフォメーションセンター)</p> <p>○内容 観光案内所及びポータルサイト「コザインフォメーションセンター」による地域情報の収集および発信</p> <p>○実施時期 H21～<u>H24</u></p>	<p>沖縄市・沖縄市観光協会</p>	<p>○位置付け コザ文化が凝縮したまちそのものの雰囲気や資源として積極的に活用し効果的な情報発信と商店街の連携強化によりコミュニティの再生を図っていくことで、コザという地域の持つ魅力を積極的にアピールし、沖縄県内および全国からコザへと新たな人の流れを呼び起こすための事業として位置付けられている。</p> <p>○必要性 公的機関で実現が難しい分野のフォローおよび地域通り会に対する協力などを通して、まちの魅力を底上げし、歴史・文化情報も含めて発信することでコザを沖縄の文化拠点とすること</p>	<p>○支援措置 ①ふるさと雇用再生特別交付金事業 ②社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業（コリンザ地区）と一体の効果促進事業）</p> <p>○実施時期 ①H21～H23 ②H24</p>		<p>○事業名 中心市街地情報発信支援事業(コザインフォメーションセンター)</p> <p>○内容 観光案内所及びポータルサイト「コザインフォメーションセンター」による地域情報の収集および発信</p> <p>○実施時期 H21～</p>	<p>沖縄市・沖縄市観光協会</p>	<p>○位置付け コザ文化が凝縮したまちそのものの雰囲気や資源として積極的に活用し効果的な情報発信と商店街の連携強化によりコミュニティの再生を図っていくことで、コザという地域の持つ魅力を積極的にアピールし、沖縄県内および全国からコザへと新たな人の流れを呼び起こすための事業として位置付けられている。</p> <p>○必要性 公的機関で実現が難しい分野のフォローおよび地域通り会に対する協力などを通して、まちの魅力を底上げし、歴史・文化情報も含めて発信することでコザを沖縄の文化拠点とすること</p>	<p>○支援措置 ①ふるさと雇用再生特別交付金事業 ②社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業（コリンザ地区）と一体の効果促進事業）</p> <p>○実施時期 ①H21～H23 ②H24</p>		

		を目指すものであり、にぎわいづくりを実現する上で必要である。		
○事業名 中心市街地市民活動交流推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 クリエイター支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 コザAランチ選手権 (略)	(略)	(略)	(略)	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名 <u>沖縄市中心市街地活性化協議会事務局支援事業</u></p> <p>○内容 <u>中心市街地活性化協議会にタウンマネージャーを配置し、関係機関との意見調整や商店街等への支援、まちの担い手育成支援等を実施</u></p> <p>○実施時期 <u>H24～</u></p>	<p><u>NPO法人コザまち社中</u></p>	<p>○位置付け <u>中心市街地活性化協議会にタウンマネージャーを配置することにより、関連機関との意見調整をはじめ、中心市街地商店街等への支援、まちづくり会社の設立支援、テナントミックスやエリアマネジメント等の調査研究、人材育成等を実施し、中心市街地活性化協議会を中心とした活性化事業の円滑な推進を図るための事業として位置づけている。</u></p> <p>○必要性 <u>中心市街地においては、様々な主体が中心となって活性化事業を展開し、賑わい創出を図っているところである。今後は更に効果的な賑わいの創出を図るため、テナントミックスによる空き店舗対策事業や市場再生事業等が求められているほか、国道拡幅等による関係者のコンセンサス形成や持続可能なまちづくり会社設立へ向けた支援なども課題となっている。これらの課題解決や事業展開にあたって、コーディネーターとしての中心</u></p>	<p>○支援措置 <u>①戦略的中心市街地商業等活性化支援事業費補助金</u></p> <p><u>②中心市街地魅力発掘・創造支援事業費補助金(専門人材活用支援事業)</u></p> <p><u>③中心市街地再興戦略事業費補助金(専門人材活用支援事業)</u></p> <p>○実施時期 <u>①H24</u> <u>②H25</u> <u>③H26</u></p>	

		を目指すものであり、にぎわいづくりを実現する上で必要である。		
○事業名 中心市街地市民活動交流推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 クリエイター支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 コザAランチ選手権 (略)	(略)	(略)	(略)	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p><u>(2) ①から移設し変更</u></p>				

		的な役割を果たすタウンマネージャーを中心市街地活性化協議会に配置し、活性化事業の円滑な推進を図る必要がある。		
<p>○事業名 GATEWAY TO RYCOM ANTHROPOLOGY</p> <p>○内容 デジタルサイネージ及び琉米文化、RYCOMエリア、コザを素材としたアンテナショップの設置</p> <p>○実施時期 H26～</p>	プラザハウステナント会・株式会社プラザハウス	<p>○位置づけ 山里地域の拠点とも言えるプラザハウスにおいて、地域資源を活用したアンテナショップの設置及び情報発信を行うことで、地域の魅力を発信することを目的とする。</p> <p>○必要性 中心市街地の南の玄関口と言えるプラザハウスにおいて情報発信事業等を実施することで、まちのイメージアップを図り、胡屋十字路地域、コザ十字路地域も含めた中心市街地全体でにぎわいを創出するために必要である。</p>	<p>○支援措置 地域商業自立促進事業</p> <p>○実施時期 H26</p>	

新規追加				

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 音楽によるまちづくり広報支援事業 (Musicinfo team) (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 エイサー資源活用事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 中心市街地事業活性化推進体制支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄市中心市街地循環コミュニティバス事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄市地域おこし協力隊事業 (略)	(略)	(略)	(略)	

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
○事業名 音楽によるまちづくり広報支援事業 (Musicinfo team) (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 エイサー資源活用事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 中心市街地事業活性化推進体制支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄市中心市街地循環コミュニティバス事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 沖縄市地域おこし協力隊事業 (略)	(略)	(略)	(略)	

○事業名 国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ推進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 自主文化事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 自主文化事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 地域資源活用型人材育成事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 地域資源活用型人材育成事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 パークアベニュー・リノベーション事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 パークアベニュー・リノベーション事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 コザマップ事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 コザマップ事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 まちづくりフェスタ事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 まちづくりフェスタ事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 中心市街地市場再生支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 中心市街地市場再生支援事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 商店街スポーツイベント等連携促進事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 商店街スポーツイベント等連携促進事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 音楽観光誘客事業 (略)	(略)	(略)	(略)		○事業名 音楽観光誘客事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
○事業名 <u>観光誘客プロモーション事業</u> ○内容 <u>地域情報を発信するため、観光ガイド養成講座を開催するとともに、地域資源を活用したまち歩きツアーの製作やモニターツ</u>	<u>沖縄市・沖縄市観光協会</u>	○位置づけ <u>コザ文化が凝縮したまちそのものの雰囲気</u> を資源として積極的に活用し、地域の持つ魅力を積極的にアピールすることで、 <u>沖縄県内および全国から新たな人の流れを呼び起こすための事業。</u> ○必要性	○支援措置 <u>沖縄振興特別推進市町村交付金</u> ○実施時期 <u>H25～H26</u>		<u>新規追加</u>				

ア一等を実施		沖縄市が持つ地域資源を広く内外にアピールすることで観光客の誘客につなげ、にぎわいづくりを実現する上で必要である。		
○実施時期 H25～				

(4) 略

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

- [1] 略
- [2] 具体的事業の内容
- (1)～(4) 略

◇4から8までに掲げる事業及び措置の実施個所

※図表は別添。

9. 4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

- [1] 略
- [2] (1) 沖縄市中心市街地活性化協議会構成員
- ① 中心市街地活性化協議会

団体名	団体役職名	備考
沖縄商工会議所	会頭	経済活力の向上
沖縄商工会議所	専務理事	経済活力の向上
まちづくりNPOコザまち社中	理事長	都市機能の増進
まちづくりNPOコザまち社中	副理事長	都市機能の増進
沖縄市商業活性化推進協議会	会長	商業の活性化
コザ商店街連合会	会長	商業の活性化
<u>コザ商店街連合会※</u>	<u>副会長</u>	<u>商業の活性化</u>
沖縄市	経済文化部長	市
沖縄市	建設部長	市
名桜大学国際学部経営情報学科	教授	大学教授
沖縄警察署	地域交通官	治安・交通
沖縄市自治会長協議会	会長	住民代表
沖縄市婦人連合会	会長	消費者
社団法人沖縄市観光協会	会長	観光の活性化
沖縄市文化協会	会長	教育文化
社団法人沖縄青年会議所	理事長	地域経済
沖縄市金融協会	会長	地域経済
沖縄市建設業社会	会長	地域経済
社団法人沖縄市シルバー人材センター	事務局長	医療福祉
社会福祉法人沖縄市社会福祉協議会	会長	医療福祉

(4) 略

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

- [1] 略
- [2] 具体的事業の内容
- (1)～(4) 略

◇4から8までに掲げる事業及び措置の実施個所

※図表は別添。

9. 4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

- [1] 略
- [2] (1) 沖縄市中心市街地活性化協議会構成員
- ① 中心市街地活性化協議会

団体名	団体役職名	備考
沖縄商工会議所	会頭	経済活力の向上
沖縄商工会議所	専務理事	経済活力の向上
まちづくりNPOコザまち社中	理事長	都市機能の増進
まちづくりNPOコザまち社中	副理事長	都市機能の増進
沖縄市商業活性化推進協議会	会長	商業の活性化
コザ商店街連合会	会長	商業の活性化
沖縄市	経済文化部長	市
<u>沖縄市</u>	<u>経済文化参事</u>	<u>市</u>
沖縄市	建設部長	市
名桜大学国際学部経営情報学科	教授	大学教授
沖縄警察署	地域交通官	治安・交通
沖縄市自治会長協議会	会長	住民代表
沖縄市婦人連合会	会長	消費者
社団法人沖縄市観光協会	会長	観光の活性化
沖縄市文化協会	会長	教育文化
社団法人沖縄青年会議所	理事長	地域経済
沖縄市金融協会	会長	地域経済
沖縄市建設業社会	会長	地域経済
社団法人沖縄市シルバー人材センター	事務局長	医療福祉
社会福祉法人沖縄市社会福祉協議会	会長	医療福祉

※平成 25 年度より追加

②幹事会

団体名	団体役職名	備考
名桜大学国際学部経営情報学科	教授	大学教授
沖縄商工会議所	専務理事	経済活力の向上
まちづくりNPOコザまち社中	副理事長	都市機能の増進
まちづくりNPOコザまち社中	理事	都市機能の増進
沖縄市商業活性化推進協議会	会長	商業の活性化
コザ商店街連合会	会長	商業の活性化
コザ商店街連合会※	副会長	商業の活性化
銀天街商店街振興組合※	青年部長	商業の活性化
株式会社プラザハウス	取締役社長	商業の活性化
社団法人沖縄市観光協会	事務局長	観光の活性化
沖縄市	経済文化部長	市
沖縄市	建設部長	市

※平成 25 年度より追加

③専門部会

【コザ文化の展開とにぎわいづくり部会（ソフト部会）】

団体名	団体役職名	備考
特定非営利活動法人 まちづくりNPOコザまち社中	監事	都市機能の増進 部会長
社団法人沖縄市観光協会	事務局長	観光の活性化
沖縄市	にぎわい創造室長	市
株式会社ミュージックウェーブ	社長	商業の活性化
沖縄市銀天街商店街振興組合	青年部長	商業の活性化
コザ商店街連合会	事務局長	商業の活性化
沖縄商工会議所商業部会	部会長	商業の活性化

【誰もが居心地の良いまちづくり部会（ハード部会）】

団体名	団体役職名	備考
特定非営利活動法人 まちづくりNPOコザまち社中	副理事長	都市機能の増進 部会長
沖縄市	建設部次長	市
沖縄市金融協会	会長	地域経済
(社) 沖縄県建築士会沖縄支部	支部長	地域経済
(株) 都市科学政策研究所	主任研究員	地域計画
沖縄商工会議所建設業部会	部会長	建設業の活性化
沖縄商工会議所工業部会	部会長	工業の活性化

【沖縄市中心市街地活性化協議会組織図】を（2）へ移設

②幹事会

団体名	団体役職名	備考
名桜大学国際学部経営情報学科	教授	大学教授
沖縄商工会議所	専務理事	経済活力の向上
まちづくりNPOコザまち社中	副理事長	都市機能の増進
まちづくりNPOコザまち社中	監事	都市機能の増進
沖縄市商業活性化推進協議会	会長	商業の活性化
コザ商店街連合会	会長	商業の活性化
株式会社プラザハウス	取締役社長	商業の活性化
社団法人沖縄市観光協会	事務局長	観光の活性化
沖縄市	経済文化部長	市
沖縄市	経済文化参事	市
沖縄市	建設部長	市

③専門部会

【コザ文化の展開とにぎわいづくり部会（ソフト部会）】

団体名	団体役職名	備考
特定非営利活動法人 まちづくりNPOコザまち社中	監事	都市機能の増進 部会長
社団法人沖縄市観光協会	事務局長	観光の活性化
沖縄市	にぎわい創造室長	市
株式会社ミュージックウェーブ	社長	商業の活性化
沖縄市銀天街商店街振興組合	青年部長	商業の活性化
コザ商店街連合会	事務局長	商業の活性化
沖縄商工会議所商業部会	部会長	商業の活性化

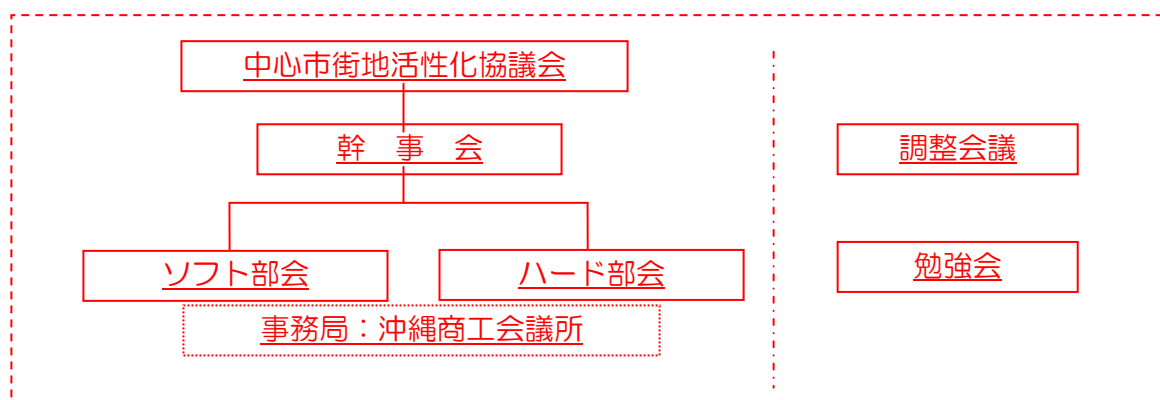
【誰もが居心地の良いまちづくり部会（ハード部会）】

団体名	団体役職名	備考
特定非営利活動法人 まちづくりNPOコザまち社中	副理事長	都市機能の増進 部会長
沖縄市	建設部次長	市
沖縄市金融協会	会長	地域経済
(社) 沖縄県建築士会沖縄支部	支部長	地域経済
(株) 都市科学政策研究所	主任研究員	地域計画
沖縄商工会議所建設業部会	部会長	建設業の活性化
沖縄商工会議所工業部会	部会長	工業の活性化

【沖縄市中心市街地活性化協議会組織図】

(2) 中心市街地活性化協議会の開催状況 (認定前)

【沖縄市中心市街地活性化協議会組織図】

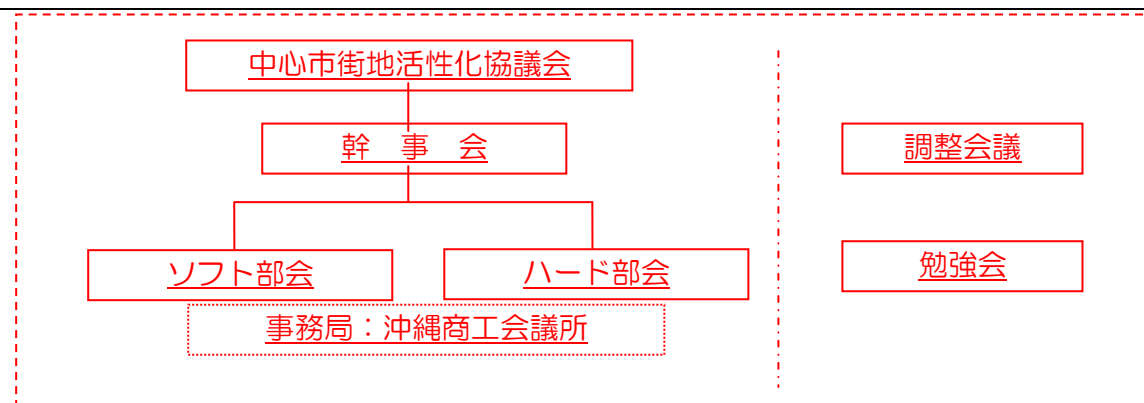


① 設立準備会

回数	開催日	会議の内容 (議題)
第1回	平成20年8月7日	<ul style="list-style-type: none"> 設立趣旨 (設立趣意書) の説明、確認について 協議会運営方法等の検討について 今後の進め方について
第2回	平成20年8月22日	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄市中心市街地活性化基本計画 (案) の説明 基本計画 (案) に関する意見交換 (総論)
第3回	平成20年9月5日	<ul style="list-style-type: none"> 基調講演「中心市街地活性化の戦略」 (講師：服部年明氏) 沖縄市中心市街地活性化の方向性の検討について

② 協議会

回数	開催日	会議の内容 (議題)
第1回	平成20年11月25日	<ul style="list-style-type: none"> 規約 (案) 等の承認について 構成団体及び委員 (案) の承認について 役員を選任について 平成20年度事業計画 (案) の承認について



(2) 中心市街地活性化協議会の開催状況

【沖縄市中心市街地活性化協議会組織図】を(1)から移設

① 設立準備会

回数	開催日	会議の内容 (議題)
第1回	平成20年8月7日	<ul style="list-style-type: none"> 設立趣旨 (設立趣意書) の説明、確認について 協議会運営方法等の検討について 今後の進め方について
第2回	平成20年8月22日	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄市中心市街地活性化基本計画 (案) の説明 基本計画 (案) に関する意見交換 (総論)
第3回	平成20年9月5日	<ul style="list-style-type: none"> 基調講演「中心市街地活性化の戦略」 (講師：服部年明氏) 沖縄市中心市街地活性化の方向性の検討について

② 協議会

回数	開催日	会議の内容 (議題)
第1回	平成20年11月25日	<ul style="list-style-type: none"> 規約 (案) 等の承認について 構成団体及び委員 (案) の承認について 役員を選任について 平成20年度事業計画 (案) の承認について

第2回	平成21年6月9日	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年度事業報告（案）の承認について 平成21年度事業計画（案）の承認について 平成21年度収支予算（案）の承認について その他
第3回	平成21年9月29日	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地活性化基本計画（案）への意見書の承認について 特定民間中心市街地活性化事業計画の承認について その他
		

③ 中心市街地活性化協議会 幹事会の開催状況

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成20年12月24日	<ul style="list-style-type: none"> 幹事会組織について 幹事長、副幹事長の選任について 今後のスケジュールについて 専門部会の設置について
第2回	平成21年1月30日	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄市中心市街地活性化基本計画の仕組みについて 沖縄市中心市街地活性化基本計画（案）について 沖縄市中心市街地活性化協議会専門委員（案）について その他
第3回	平成21年2月17日	<ul style="list-style-type: none"> 公演「中心市街地活性化と都市・地域計画の役割」（講師：琉球大学教授 榎戸敬介氏）
第4回	平成21年3月17日	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄市中心市街地活性化協議会専門委員（案）について 沖縄市中心市街地活性化協議会の進捗状況について その他
第5回	平成21年9月11日	<ul style="list-style-type: none"> 専門部会（ソフト・ハード）の総括 中心市街地活性化基本計画（案）への意見書について 特定民間中心市街地活性化基本計画について その他

第2回	平成21年6月9日	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年度事業報告（案）の承認について 平成21年度事業計画（案）の承認について 平成21年度収支予算（案）の承認について その他
第3回	平成21年9月29日	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地活性化基本計画（案）への意見書の承認について 特定民間中心市街地活性化事業計画の承認について その他
		

(3) 中心市街地活性化協議会 幹事会の開催状況

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成20年12月24日	<ul style="list-style-type: none"> 幹事会組織について 幹事長、副幹事長の選任について 今後のスケジュールについて 専門部会の設置について
第2回	平成21年1月30日	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄市中心市街地活性化基本計画の仕組みについて 沖縄市中心市街地活性化基本計画（案）について 沖縄市中心市街地活性化協議会専門委員（案）について その他
第3回	平成21年2月17日	<ul style="list-style-type: none"> 公演「中心市街地活性化と都市・地域計画の役割」（講師：琉球大学教授 榎戸敬介氏）
第4回	平成21年3月17日	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄市中心市街地活性化協議会専門委員（案）について 沖縄市中心市街地活性化協議会の進捗状況について その他
第5回	平成21年9月11日	<ul style="list-style-type: none"> 専門部会（ソフト・ハード）の総括 中心市街地活性化基本計画（案）への意見書について 特定民間中心市街地活性化基本計画について その他



(4) 中心市街地活性化協議会 専門部会の開催状況について

①ハード部会

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成21年5月29日	・ハード部会における今後の進め方について ・一番街・サンシティ商店街のアーケードの撤去について
第2回	平成21年6月21日	・銀天街の取り組みについて（アーケード撤去後） ・その他
第3回	平成21年6月19日	・山里第一地区市街地再開発事業について ・その他
第4回	平成21年6月26日	・ハード事業の取りまとめについて ・その他
第5回	平成21年7月3日	・中心市街地活性化基本計画（案）について ・国のヒヤリングを受けての意見調整について ・ハード部会における総括について



②ソフト部会

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成21年5月1日	・ソフト部会における今後の進め方について ・中心市街地活性化基本計画（案）について
第2回	平成21年5月22日	・ミュージックタウン推進事業との関連性の模索・検討について ・ギムナジウムと中心市街地の活性化について
第3回	平成21年5月29日	・「まち中居住」の促進を図るための子育て支援及び高齢者支援について
第4回	平成21年6月5日	・まちづくり人材ネットワークの構築について ・まちを活性化するための情報発信機能について

④専門部会（ハード部会）

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成21年5月29日	・ハード部会における今後の進め方について ・一番街・サンシティ商店街のアーケードの撤去について
第2回	平成21年6月21日	・銀天街の取り組みについて（アーケード撤去後） ・その他
第3回	平成21年6月19日	・山里第一地区市街地再開発事業について ・その他
第4回	平成21年6月26日	・ハード事業の取りまとめについて ・その他
第5回	平成21年7月3日	・中心市街地活性化基本計画（案）について ・国のヒヤリングを受けての意見調整について ・ハード部会における総括について



⑤ 専門部会（ソフト部会）

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成21年5月1日	・ソフト部会における今後の進め方について ・中心市街地活性化基本計画（案）について
第2回	平成21年5月22日	・ミュージックタウン推進事業との関連性の模索・検討について ・ギムナジウムと中心市街地の活性化について
第3回	平成21年5月29日	・「まち中居住」の促進を図るための子育て支援及び高齢者支援について
第4回	平成21年6月5日	・まちづくり人材ネットワークの構築について ・まちを活性化するための情報発信機能について

第5回	平成21年6月12日	・商店街のテナントミックス戦略の構築とリノベーションによる「核店舗」の早期建設について
第6回	平成21年6月19日	・まちなかキャンパス（サテライトキャンパス）の導入について
第7回	平成21年6月26日	・アート・クリエイト事業による「街なか賑わいづくり」について
第8回	平成21年7月3日	・ソフト部会における総括について ・その他
第9回	平成21年7月10日	・コミュニティバスの運営について ・その他



第5回	平成21年6月12日	・商店街のテナントミックス戦略の構築とリノベーションによる「核店舗」の早期建設について
第6回	平成21年6月19日	・まちなかキャンパス（サテライトキャンパス）の導入について
第7回	平成21年6月26日	・アート・クリエイト事業による「街なか賑わいづくり」について
第8回	平成21年7月3日	・ソフト部会における総括について ・その他
第9回	平成21年7月10日	・コミュニティバスの運営について ・その他



⑥専門部会（合同部会）

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成21年4月10日	・基本計画及び協議会について ・専門部会の役割について ・部会長及び副部会長の選任について その他
第2回	平成21年4月24日	・沖縄市中心市街地活性化基本計画（案）について ・専門部会（ソフト・ハード）の進め方について ・その他
第3回	平成21年5月15日	・中心市街地の視察（こどもの国、山里地区、運動公園、胡屋地区、ミュージックタウン、銀天街地区など）
第4回	平成21年7月17日	・各部会（ソフト・ハード）の報告 ・その他
第5回	平成21年8月28日	・中心市街地活性化基本計画（案）への意見について ・特定民間中心市街地活性化事業計画について
第6回	平成21年9月7日	・中心市街地活性化基本計画（案）に対する意見書について ・特定民間中心市街地活性化事業計画について

③合同部会

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成21年4月10日	・基本計画及び協議会について ・専門部会の役割について ・部会長及び副部会長の選任について その他
第2回	平成21年4月24日	・沖縄市中心市街地活性化基本計画（案）について ・専門部会（ソフト・ハード）の進め方について ・その他
第3回	平成21年5月15日	・中心市街地の視察（こどもの国、山里地区、運動公園、胡屋地区、ミュージックタウン、銀天街地区など）
第4回	平成21年7月17日	・各部会（ソフト・ハード）の報告 ・その他
第5回	平成21年8月28日	・中心市街地活性化基本計画（案）への意見について ・特定民間中心市街地活性化事業計画について
第6回	平成21年9月7日	・中心市街地活性化基本計画（案）に対する意見書について ・特定民間中心市街地活性化事業計画について



⑦その他の会議

- I 調整会議（幹事長・商工会議所・まちづくりNPOコザまち社中・沖縄市） 計6回
- II 勉強会（商工会議所・まちづくりNPOコザまち社中・沖縄市） 計8回

(3) 基本計画に対する協議会からの意見書

平成 22 年 1 月 25 日

沖縄市長 東 門 美津子 様

沖縄市中心市街地活性化協議会
会長 新 垣 直 彦

沖縄市中心市街地活性化基本計画（最終案）に関する意見について

平成 22 年 1 月 18 日付で提案のあった沖縄市中心市街地活性化基本計画（最終案）については、平成 21 年 9 月 29 日付で提出した当協議会の意見書の内容に配慮されたものとなっており、沖縄市の中心市街地を活性化させる計画として概ね妥当なものであります。

なお、沖縄市におかれましては、引き続き協議会とともに中心市街地活性化の意義と役割にご配慮いただき、基本計画認定後もその事業推進について積極的に取り組んでいただくことを、強く要望します。

平成 21 年 9 月 29 日

沖縄市長 東 門 美津子 様

沖縄市中心市街地活性化協議会
会長 新 垣 直 彦

沖縄市中心市街地活性化基本計画（案）に関する意見について

中心市街地の活性化に関する法律第 15 条第 9 項の規定に基づき、沖縄市中心市街地活性化基本計画（案）について、別紙のとおり意見書を提出します。

（別紙意見書）

沖縄市中心市街地活性化基本計画（案）に対する意見書

沖縄市中心市街地活性化協議会

はじめに



(5) その他の会議

- ① 調整会議（幹事長・商工会議所・まちづくりNPOコザまち社中・沖縄市） 計6回
- ② 勉強会（商工会議所・まちづくりNPOコザまち社中・沖縄市） 計8回

(6) 基本計画に対する協議会からの意見書

平成 22 年 1 月 25 日

沖縄市長 東 門 美津子 様

沖縄市中心市街地活性化協議会
会長 新 垣 直 彦

沖縄市中心市街地活性化基本計画（最終案）に関する意見について

平成 22 年 1 月 18 日付で提案のあった沖縄市中心市街地活性化基本計画（最終案）については、平成 21 年 9 月 29 日付で提出した当協議会の意見書の内容に配慮されたものとなっており、沖縄市の中心市街地を活性化させる計画として概ね妥当なものであります。

なお、沖縄市におかれましては、引き続き協議会とともに中心市街地活性化の意義と役割にご配慮いただき、基本計画認定後もその事業推進について積極的に取り組んでいただくことを、強く要望します。

平成 21 年 9 月 29 日

沖縄市長 東 門 美津子 様

沖縄市中心市街地活性化協議会
会長 新 垣 直 彦

沖縄市中心市街地活性化基本計画（案）に関する意見について

中心市街地の活性化に関する法律第 15 条第 9 項の規定に基づき、沖縄市中心市街地活性化基本計画（案）について、別紙のとおり意見書を提出します。

（別紙意見書）

沖縄市中心市街地活性化基本計画（案）に対する意見書

沖縄市中心市街地活性化協議会

はじめに

沖縄市の中心市街地は、太平洋戦争終結直後に始まったアメリカ軍の嘉手納基地の建設に伴い、県内各地から生活の糧を求め参集してきた人々によって基地の門前町として栄えたのが契機だといわれている。戦前の農村的な様相が一変し、急速に都市化していく過程でコザのまちは、アメリカ文化と日本・沖縄文化の融合したチャンプルー文化の代表的な一つとされるコザ文化が形成された。

県内第2の都市、また、本島中部の中核都市として発達してきた私たちのコザのまちは、近隣市町村や北部市町村からも消費者を集め、以前は大変賑わっていた。しかし、1990年以降には、モータリゼーションの更なる進展や駐車場を備えた郊外型大型商業施設の隣接市町村への展開、市内の老朽化した社会インフラ、店主の高齢化と後継者不足、空き店舗の発生と増加の悪循環構造化等とも相まって吸引力が著しく衰えてしまった。

このような状況下、国は2006年の中心市街地活性化法をはじめとするまちづくり三法改正とともに、コンパクトなまちづくりへと政策転換を図り、沖縄市でも“コザ文化の醸成によるまちづくり”をテーマに中心市街地活性化基本計画（案）（以下「基本計画（案）」と表記する。）を策定された。

中心市街地は地域の経済、文化、また生活の基盤を支え、市域の健全な発展に重要な役割を果たす場としての役割を担ってきた。また、中心市街地への適度な都市機能の集中は郊外開発を継続して行う場合に比べ、環境負荷の軽減、長期的な行政コスト削減などを実現させるものである。このことから、本計画はまちなか居住、商業の活性化をはじめ、均衡のとれた都市の将来を形づくり、秩序あるまちづくりを総合的に推進する政策・施策であると認識する。

このような状況を踏まえ、沖縄市中心市街地活性化協議会（以下、「協議会」と表記する。）では、沖縄市の中心市街地のあるべき将来像を示すべく、議論を重ねてきた。これらの討議をふまえ、基本計画（案）について以下の通り意見を提出する。

1. 総論

▼中心市街地活性化のテーマについて

基本計画（案）の中心市街地活性化のテーマが「コザ文化の醸成によるまちづくり」であるが、協議会のハードおよびソフトの合同部会において、中心市街地のあるべき将来像にまちなか居住も加味した中心市街地の活性化を目指すこととした。上述の理由から、中心市街地活性化に関する方針として、「コザ文化の発展と継承」と「コザらしい生活ができるまち」の両立が可能な基本計画（案）の策定を沖縄市へ提案する。「コザ文化」と「まちなか居住」を兼ね備えたテーマとして「コザらしい生活ができるまち ～商店街から交流街へ～」を提起する。本コンセプトは、中心市街地のあり方として、商業空間、生活、文化創造の中心、および交流人口拡大によるまちの賑わいづくりが重要であるとの共通認識によるものである。

▼コザ文化の定義づけについて

地域が発展するには、その地域がもつ比較優位性を明確にし、地域住民が認識し、人口に膾炙するまで高めることが要因の一つである。沖縄市中心市街地の活性化についても然りである。その意味で沖縄市の基本計画（案）に“コザ文化”を活性化の要としていることについて協議会として敬意を表する。しかしながら、基本計画（案）にはコザ文化について市民および来街者が分かりやすい定義がなされていない。コザ文化への定義づけをお願いしたい。

▼中心市街地の区域設定について

基本計画（案）で区域設定されている中心市街地は、国道330号に沿って細長くいびつな形状、また282haという面積は市全体の人口に対し区域が広いと感じられるが、旧コザ市の市街地形成が山里地区からコザ十字路地区までであり、中心市街地を認識させる地域が山里地区からコザ十字路地区に至る地区であることは、多くの市民の周知の事実である。

また、山里地区、胡屋地区およびコザ十字路地区は、それぞれ異なる都市機能を有した市街地である。すな

沖縄市の中心市街地は、太平洋戦争終結直後に始まったアメリカ軍の嘉手納基地の建設に伴い、県内各地から生活の糧を求め参集してきた人々によって基地の門前町として栄えたのが契機だといわれている。戦前の農村的な様相が一変し、急速に都市化していく過程でコザのまちは、アメリカ文化と日本・沖縄文化の融合したチャンプルー文化の代表的な一つとされるコザ文化が形成された。

県内第2の都市、また、本島中部の中核都市として発達してきた私たちのコザのまちは、近隣市町村や北部市町村からも消費者を集め、以前は大変賑わっていた。しかし、1990年以降には、モータリゼーションの更なる進展や駐車場を備えた郊外型大型商業施設の隣接市町村への展開、市内の老朽化した社会インフラ、店主の高齢化と後継者不足、空き店舗の発生と増加の悪循環構造化等とも相まって吸引力が著しく衰えてしまった。

このような状況下、国は2006年の中心市街地活性化法をはじめとするまちづくり三法改正とともに、コンパクトなまちづくりへと政策転換を図り、沖縄市でも“コザ文化の醸成によるまちづくり”をテーマに中心市街地活性化基本計画（案）（以下「基本計画（案）」と表記する。）を策定された。

中心市街地は地域の経済、文化、また生活の基盤を支え、市域の健全な発展に重要な役割を果たす場としての役割を担ってきた。また、中心市街地への適度な都市機能の集中は郊外開発を継続して行う場合に比べ、環境負荷の軽減、長期的な行政コスト削減などを実現させるものである。このことから、本計画はまちなか居住、商業の活性化をはじめ、均衡のとれた都市の将来を形づくり、秩序あるまちづくりを総合的に推進する政策・施策であると認識する。

このような状況を踏まえ、沖縄市中心市街地活性化協議会（以下、「協議会」と表記する。）では、沖縄市の中心市街地のあるべき将来像を示すべく、議論を重ねてきた。これらの討議をふまえ、基本計画（案）について以下の通り意見を提出する。

1. 総論

▼中心市街地活性化のテーマについて

基本計画（案）の中心市街地活性化のテーマが「コザ文化の醸成によるまちづくり」であるが、協議会のハードおよびソフトの合同部会において、中心市街地のあるべき将来像にまちなか居住も加味した中心市街地の活性化を目指すこととした。上述の理由から、中心市街地活性化に関する方針として、「コザ文化の発展と継承」と「コザらしい生活ができるまち」の両立が可能な基本計画（案）の策定を沖縄市へ提案する。「コザ文化」と「まちなか居住」を兼ね備えたテーマとして「コザらしい生活ができるまち ～商店街から交流街へ～」を提起する。本コンセプトは、中心市街地のあり方として、商業空間、生活、文化創造の中心、および交流人口拡大によるまちの賑わいづくりが重要であるとの共通認識によるものである。

▼コザ文化の定義づけについて

地域が発展するには、その地域がもつ比較優位性を明確にし、地域住民が認識し、人口に膾炙するまで高めることが要因の一つである。沖縄市中心市街地の活性化についても然りである。その意味で沖縄市の基本計画（案）に“コザ文化”を活性化の要としていることについて協議会として敬意を表する。しかしながら、基本計画（案）にはコザ文化について市民および来街者が分かりやすい定義がなされていない。コザ文化への定義づけをお願いしたい。

▼中心市街地の区域設定について

基本計画（案）で区域設定されている中心市街地は、国道330号に沿って細長くいびつな形状、また282haという面積は市全体の人口に対し区域が広いと感じられるが、旧コザ市の市街地形成が山里地区からコザ十字路地区までであり、中心市街地を認識させる地域が山里地区からコザ十字路地区に至る地区であることは、多くの市民の周知の事実である。

また、山里地区、胡屋地区およびコザ十字路地区は、それぞれ異なる都市機能を有した市街地である。すな

わち、山里地区は、民間主導、地権者の98%の同意を得て、居住と店舗からなる都市福利機能を備えた都市再開事業が進みつつあり、胡屋地区は、沖縄市コザ運動公園、沖縄こどもの国、コザミュージックタウン及び沖縄市民会館などの都市機能が徒歩圏内にあり、コザ十字路地区は、交流機能と居住機能に加え、越来城水辺公園や文教機能による都市再開が進展しつつある。沖縄市の中心市街地はこれら3地区が近接し、コンパクトなまちが連綿として続いている。以上のことを鑑みて、基本計画（案）で設定した区域と面積は妥当であると判断する。3地区における特徴ある都市機能を活かしつつ、さらに有機的に連携させ、一体感ある中心市街地活性化に尽力していただきたい。

▼中心市街地の交通網について

交通に対する施策は、中心市街地及び中心市街地外との交流促進の手段であると共に、温室効果ガス削減、歩行や自転車等での移動により、自家用車に頼りすぎず、日々の基本的な生活が可能なコンパクトな街づくりを実現させる上で、特に配慮が必要な点と考える。

現状の南北の公共交通網は、国道330号を中心に多くの路線バスが中心市街地を経由しており、公共交通による中心市街地の移動利便性は比較的高く、他の地域に比べ都市基盤としての交通インフラが整っている。中心市街地での人々の移動を容易にするため、今後は中心市街地の交通結節点としての役割と機能を高める拠点整備の推進、および中心市街地と沖縄市東部地区との交通アクセスの利便性を高める胡屋十字路を起点にした東西の交通に対する施策が必要であると考えます。

今回の基本計画（案）には交通網に対する具体的な施策が展開されていない。中心市街地のユニバーサル化の推進、徒歩および自転車によるまちなか移動に加え、中心地域内外との公共交通手段としてコミュニティバスの運行などの総合的な交通網体系を検討し、長期的な計画に取り入れていただきたい。

▼都市機能施設等のまちなか集積促進による都市機能強化と高度化について

中心市街地外における居住機能の比重が相対的に大きい点を十分に認識し、中心市街地とそれ以外の地区との機能分担、相互依存および補完関係によって、低炭素型社会の実現と人に優しいまちづくりを推進しつつ、中心市街地の市民生活と活力ある都市機能の高度化を図る「コザらしい中心市街地」の実現をめざす。

このため、商業機能のみでなく、中心市街地外では充足が難しい多様な都市機能の集積が必要と考える。すなわち、諸都市機能の併存、ミクスドユース、ワンストップ化と歩行距離内に諸都市機能施設の分散配置である。具体的には、子育て支援施設、市民生活支援施設、NPOやボランティア団体などの市民活動支援施設といった市民の生活に則した公的施設のまちなか集積を積極的に推進していただきたい。

また、バス路線網が整備され、沖縄自動車道が縦貫し、さらに沖縄南インターチェンジを備えた沖縄市中心市街地の優れた交通アクセスを活かし、本島中部の都市機能および広域行政拠点として、中部広域事務組合、沖縄県または国の広域行政施設や民間企業の本社や支社施設、および事業所のまちなかへの戦略的な誘導にも取り組んでいただきたい。

▼中心市街地活性化の推進体制について

中心市街地の活性化に向けた各種施策・事業について、円滑な調整・事業実施を行うために組織化された協議会の事業推進体制および組織の充実・発展については、連携を密にし、引き続き沖縄市の支援・協力を要請する。

また、沖縄市役所における多方面にわたる行政組織・関係部局間の横断的な連携等を実現させ、総合的な事業推進を要請する。

2. 情報の公開および広報と情報収集および情報の戦略的活用について

基本計画（案）は、沖縄市域全体のまちづくりを行う上で重要な役割を果たすものであり、一部の利害関係者だけでなく、全市民の理解・協力が必要となる。このことから、沖縄市にも協議会とともに俯瞰的なまちづくりの視点を共有し、民間事業者、市民団体等に対する中心市街地活性化の必要性や今後のまちづくりに関す

わち、山里地区は、民間主導、地権者の98%の同意を得て、居住と店舗からなる都市福利機能を備えた都市再開事業が進みつつあり、胡屋地区は、沖縄市コザ運動公園、沖縄こどもの国、コザミュージックタウン及び沖縄市民会館などの都市機能が徒歩圏内にあり、コザ十字路地区は、交流機能と居住機能に加え、越来城水辺公園や文教機能による都市再開が進展しつつある。沖縄市の中心市街地はこれら3地区が近接し、コンパクトなまちが連綿として続いている。以上のことを鑑みて、基本計画（案）で設定した区域と面積は妥当であると判断する。3地区における特徴ある都市機能を活かしつつ、さらに有機的に連携させ、一体感ある中心市街地活性化に尽力していただきたい。

▼中心市街地の交通網について

交通に対する施策は、中心市街地及び中心市街地外との交流促進の手段であると共に、温室効果ガス削減、歩行や自転車等での移動により、自家用車に頼りすぎず、日々の基本的な生活が可能なコンパクトな街づくりを実現させる上で、特に配慮が必要な点と考える。

現状の南北の公共交通網は、国道330号を中心に多くの路線バスが中心市街地を経由しており、公共交通による中心市街地の移動利便性は比較的高く、他の地域に比べ都市基盤としての交通インフラが整っている。中心市街地での人々の移動を容易にするため、今後は中心市街地の交通結節点としての役割と機能を高める拠点整備の推進、および中心市街地と沖縄市東部地区との交通アクセスの利便性を高める胡屋十字路を起点にした東西の交通に対する施策が必要であると考えます。

今回の基本計画（案）には交通網に対する具体的な施策が展開されていない。中心市街地のユニバーサル化の推進、徒歩および自転車によるまちなか移動に加え、中心地域内外との公共交通手段としてコミュニティバスの運行などの総合的な交通網体系を検討し、長期的な計画に取り入れていただきたい。

▼都市機能施設等のまちなか集積促進による都市機能強化と高度化について

中心市街地外における居住機能の比重が相対的に大きい点を十分に認識し、中心市街地とそれ以外の地区との機能分担、相互依存および補完関係によって、低炭素型社会の実現と人に優しいまちづくりを推進しつつ、中心市街地の市民生活と活力ある都市機能の高度化を図る「コザらしい中心市街地」の実現をめざす。

このため、商業機能のみでなく、中心市街地外では充足が難しい多様な都市機能の集積が必要と考える。すなわち、諸都市機能の併存、ミクスドユース、ワンストップ化と歩行距離内に諸都市機能施設の分散配置である。具体的には、子育て支援施設、市民生活支援施設、NPOやボランティア団体などの市民活動支援施設といった市民の生活に則した公的施設のまちなか集積を積極的に推進していただきたい。

また、バス路線網が整備され、沖縄自動車道が縦貫し、さらに沖縄南インターチェンジを備えた沖縄市中心市街地の優れた交通アクセスを活かし、本島中部の都市機能および広域行政拠点として、中部広域事務組合、沖縄県または国の広域行政施設や民間企業の本社や支社施設、および事業所のまちなかへの戦略的な誘導にも取り組んでいただきたい。

▼中心市街地活性化の推進体制について

中心市街地の活性化に向けた各種施策・事業について、円滑な調整・事業実施を行うために組織化された協議会の事業推進体制および組織の充実・発展については、連携を密にし、引き続き沖縄市の支援・協力を要請する。

また、沖縄市役所における多方面にわたる行政組織・関係部局間の横断的な連携等を実現させ、総合的な事業推進を要請する。

2. 情報の公開および広報と情報収集および情報の戦略的活用について

基本計画（案）は、沖縄市域全体のまちづくりを行う上で重要な役割を果たすものであり、一部の利害関係者だけでなく、全市民の理解・協力が必要となる。このことから、沖縄市にも協議会とともに俯瞰的なまちづくりの視点を共有し、民間事業者、市民団体等に対する中心市街地活性化の必要性や今後のまちづくりに関す

る理解を深める努力を行っていただくよう要請する。そのために、情報公開や広報の強化、市民や市民以外からの意見を聴取するなど情報収集に努めることが必要である。

また、イベント等の情報発信については、対象となるターゲット層への情報がタイミング良く伝達されるようマーケティングの手法を用い、さらに、得られた情報を分析し、問題点および改善点を把握し、関係者で情報の共有化と検証を行うよう要請する。

3. 基本計画（案）への柔軟な対応について

今回の基本計画（案）において、事業の熟度不足などの理由により、掲載されなかった事業についても、継続的に検討し、一定の基準に達した事業については追加掲載、または計画の一部変更を行うなど柔軟な対応をお願いしたい。また、これらの事業により基本計画の目標達成、効果増進を図っていただくよう配慮をお願いする。

4. おわりに

協議会は、沖縄市の中心市街地活性化を推進するため、基本計画（案）の推進や中心市街地の活性化施策について継続的に協議を行うとともに、周辺商店街、民間の事業者とも連携を密にし、市域の発展に尽力するものである。

沖縄市におかれても、協議会とともに中心市街地活性化の意義と役割にご配慮いただき、基本計画認定後も事業推進に対し積極的に取り組んでいただくことを強く要望する。

沖縄市中心市街地活性化基本計画（案） に対する意見書細目および提案書

■意見書細目および提案

以下は、基本計画（案）について沖縄市中心市街地活性化協議会にて議論された概要をまとめ、細目として意見書に付すものである。

▼中心市街地の基本方針について

沖縄市の基本計画（案）における基本方針は、先の「コザ文化の醸成によるまちづくり」の基本コンセプトを実現するため、①コザ文化の展開とにぎわいづくり、②誰もが居心地の良いまちづくり、および③明日を拓く人づくりという基本方針を内題している。

基本方針	活性化の目標	目標実現のための方策
コザ文化の展開とにぎわいづくり	歩行者通行量	1. 音楽によるまちづくりの充実 2. 地域連携力の向上
誰もが居心地の良いまちづくり	都市福利施設利用者数	1. 居住空間の快適性の向上 2. まちなかの移動性の向上
明日を拓く人づくり	1. 文化継承や地域づくり人材数 2. 文化継承イベント等への参加者数	1. 人づくりプロジェクトの充実

協議会では、「コザらしい生活ができるまち～商店街から交流街へ～」のコンセプトを実現するため、上述の基本方針を市民がイメージしやすく、また、分かりやすいように①の「コザ文化の展開とにぎわいづくり」から「コザ文化の継承と発展によるにぎわいづくり」へ、②の「誰もが居心地の良いまちづくり」から「住む

る理解を深める努力を行っていただくよう要請する。そのために、情報公開や広報の強化、市民や市民以外からの意見を聴取するなど情報収集に努めることが必要である。

また、イベント等の情報発信については、対象となるターゲット層への情報がタイミング良く伝達されるようマーケティングの手法を用い、さらに、得られた情報を分析し、問題点および改善点を把握し、関係者で情報の共有化と検証を行うよう要請する。

3. 基本計画（案）への柔軟な対応について

今回の基本計画（案）において、事業の熟度不足などの理由により、掲載されなかった事業についても、継続的に検討し、一定の基準に達した事業については追加掲載、または計画の一部変更を行うなど柔軟な対応をお願いしたい。また、これらの事業により基本計画の目標達成、効果増進を図っていただくよう配慮をお願いする。

4. おわりに

協議会は、沖縄市の中心市街地活性化を推進するため、基本計画（案）の推進や中心市街地の活性化施策について継続的に協議を行うとともに、周辺商店街、民間の事業者とも連携を密にし、市域の発展に尽力するものである。

沖縄市におかれても、協議会とともに中心市街地活性化の意義と役割にご配慮いただき、基本計画認定後も事業推進に対し積極的に取り組んでいただくことを強く要望する。

沖縄市中心市街地活性化基本計画（案） に対する意見書細目および提案書

■意見書細目および提案

以下は、基本計画（案）について沖縄市中心市街地活性化協議会にて議論された概要をまとめ、細目として意見書に付すものである。

▼中心市街地の基本方針について

沖縄市の基本計画（案）における基本方針は、先の「コザ文化の醸成によるまちづくり」の基本コンセプトを実現するため、①コザ文化の展開とにぎわいづくり、②誰もが居心地の良いまちづくり、および③明日を拓く人づくりという基本方針を内題している。

基本方針	活性化の目標	目標実現のための方策
コザ文化の展開とにぎわいづくり	歩行者通行量	1. 音楽によるまちづくりの充実 2. 地域連携力の向上
誰もが居心地の良いまちづくり	都市福利施設利用者数	1. 居住空間の快適性の向上 2. まちなかの移動性の向上
明日を拓く人づくり	1. 文化継承や地域づくり人材数 2. 文化継承イベント等への参加者数	1. 人づくりプロジェクトの充実

協議会では、「コザらしい生活ができるまち～商店街から交流街へ～」のコンセプトを実現するため、上述の基本方針を市民がイメージしやすく、また、分かりやすいように①の「コザ文化の展開とにぎわいづくり」から「コザ文化の継承と発展によるにぎわいづくり」へ、②の「誰もが居心地の良いまちづくり」から「住む

人・来街者目線でのまちづくり」へ、および③の「明日を拓く人づくり」を「まちづくり人材育成」へと名称を変更し、さらに、まちづくりにおけるプロデューサーが不在であるというこれまでの反省を踏まえ、基本方針として「市民によるまちづくりの推進」を新たに加え、商店街関係者、各種事業者、NPO、住民、行政を含めた「責任ある市民」による中心市街地の活力向上の仕組みを図るよう要望する。

<基本コンセプト>

基本計画（案） 「コザ文化の醸成によるまちづくり」



提案 「コザらしい生活ができるまち～商店街から交流街へ～」

<基本方針>

1. 変更項目

○基本計画（案）「コザ文化の展開とにぎわいづくり」



変更案 「コザ文化の継承と発展によるにぎわいづくり」

○基本計画（案）「誰もが居心地の良いまちづくり」



変更案 「住む人・来街者目線でのまちづくり」

○基本計画（案） 「明日を拓く人づくり」



変更案 「まちづくり人材育成」

2. 追加項目

新提案 「市民によるまちづくりの推進」

▼中心市街地の活性化指標について

中心市街地の商業活力向上に関して、現在の商店主の年齢や後継者の有無などを把握した上で、中心市街地内の歩行者数、店舗数、従業員数、一店舗当り売上高、新規開店および事業社数などの具体的な指標を提案する。また、まちなか居住の促進による中心市街地の居住人口者数、来街者数として観光客数、宿泊数についても活性化の目標に検討していただきたい。

▼中心市街地の社会文化資源の有効活用の有用性

ゲート通り等の中心市街地の街並みや沖縄市独自の文化に関する本市のイメージは本市を特徴付ける社会資源であり、中心市街地と一衣帯水の関係にある。これら街並みやイメージを継承し、高め、有効に活用することが望まれ、コザ文化の継承と発展を継続することが、沖縄市の現在の社会文化資源を有効活用することにつながると考える。

また、「コザ文化」という文言について認識の違いが生じぬよう、具体的な定義付けをするべきである。またこれらは文化を継承・発展させる上での方向付けとしたい。

さらに、コザ文化の継承と発展にあたり、地域愛が深まる等の効果を見込み、国道 330 号沿いの山里地区からコザ十字路地区にかけて、コザ文化の継承と発展を象徴する広場や建物には「コザ」という冠を積極的に推進して頂きたい。具体的には、コザミュージックタウン、コザインフォ、コザ運動公園、コザまち社中などのような方策である。また、バス停留所等にも「コザミュージックタウン前」という名称となるよう尽力いただきたい。

人・来街者目線でのまちづくり」へ、および③の「明日を拓く人づくり」を「まちづくり人材育成」へと名称を変更し、さらに、まちづくりにおけるプロデューサーが不在であるというこれまでの反省を踏まえ、基本方針として「市民によるまちづくりの推進」を新たに加え、商店街関係者、各種事業者、NPO、住民、行政を含めた「責任ある市民」による中心市街地の活力向上の仕組みを図るよう要望する。

<基本コンセプト>

基本計画（案） 「コザ文化の醸成によるまちづくり」



提案 「コザらしい生活ができるまち～商店街から交流街へ～」

<基本方針>

1. 変更項目

○基本計画（案）「コザ文化の展開とにぎわいづくり」



変更案 「コザ文化の継承と発展によるにぎわいづくり」

○基本計画（案）「誰もが居心地の良いまちづくり」



変更案 「住む人・来街者目線でのまちづくり」

○基本計画（案） 「明日を拓く人づくり」



変更案 「まちづくり人材育成」

2. 追加項目

新提案 「市民によるまちづくりの推進」

▼中心市街地の活性化指標について

中心市街地の商業活力向上に関して、現在の商店主の年齢や後継者の有無などを把握した上で、中心市街地内の歩行者数、店舗数、従業員数、一店舗当り売上高、新規開店および事業社数などの具体的な指標を提案する。また、まちなか居住の促進による中心市街地の居住人口者数、来街者数として観光客数、宿泊数についても活性化の目標に検討していただきたい。

▼中心市街地の社会文化資源の有効活用の有用性

ゲート通り等の中心市街地の街並みや沖縄市独自の文化に関する本市のイメージは本市を特徴付ける社会資源であり、中心市街地と一衣帯水の関係にある。これら街並みやイメージを継承し、高め、有効に活用することが望まれ、コザ文化の継承と発展を継続することが、沖縄市の現在の社会文化資源を有効活用することにつながると考える。

また、「コザ文化」という文言について認識の違いが生じぬよう、具体的な定義付けをするべきである。またこれらは文化を継承・発展させる上での方向付けとしたい。

さらに、コザ文化の継承と発展にあたり、地域愛が深まる等の効果を見込み、国道 330 号沿いの山里地区からコザ十字路地区にかけて、コザ文化の継承と発展を象徴する広場や建物には「コザ」という冠を積極的に推進して頂きたい。具体的には、コザミュージックタウン、コザインフォ、コザ運動公園、コザまち社中などのような方策である。また、バス停留所等にも「コザミュージックタウン前」という名称となるよう尽力いただきたい。

▼一番街・サンシティ商店街活性化基本計画について

アーケードの老朽化、組合員の減少などの理由により事業の必要性を認識したが、リニューアルによる事業については、現段階では意見を付す段階ではないと考える。事業実施により達成する目的を再度検討し、資金面の計画を明確にすることで実行性を確実にすることが望まれる。

また、沖縄市銀天街商店街の事例からもアーケード撤去のみでなく、商店街振興組合の総合的な計画となるよう行政と相談の上、計画を進めていただきたい。

▼山里地区再開発計画について

山里地区の再開発計画は、地権者である沖縄市山里第一地区市街地再開発準備組合により行われる予定であり、行政には早期事業実施を促して頂きたい。

▼その他の民間事業について

上記2事業以外の民間事業について、個別の実施主体がそれぞれの目的に沿って事業を行うだけでなく、行政や協議会を含め連携を図ることにより、各事業の趣旨、目的、誘客の対象などを噛み合わせ、中心市街地での戦略的な事業の推進にあたることを望まれる。

▼目標実現の為の方策

個別具体的な事業を視野に、目標実現の為の方策として、また、戦略として意見を展開する。

(1) 来街者の参画も含めたハードとソフトのパッケージ化

ソフトおよびハードの施策について、各事業を個別の事業でなく一体として捉え、事業者や居住者のみでなく来街者の参画も含め、事業を行うことが重要である。

(2) 中核施設の活性化と中核施設およびイベントからの回遊性を高めるソフト開発および中心市街地商店街との連携

コリンザ、沖縄市民会館、コザ運動公園、沖縄こどもの国などの拠点施設や拠点施設で催されるイベント事業については、現時点でも多くの人々が訪れているが、必ずしも中心市街地の賑わいへと結びついていない。すなわち、拠点施設やイベントから中心市街地へ人々が回遊する導線や仕組みが未完成である。

回遊性を高める為の施策として、たとえば駐車場から会場への導線を意識したソフト開発、また会場でのにぎわいをまちにつなげるための中心市街地商店街との連携事業などが必要と考える。

(3) コザ十字路商店街：回遊＋アート＋個店の魅力

コザ十字路商店街は食とアートと交流のまちづくり事業や銀天街まつりなど、若手アーティストやボランティアがまちづくりの主体となり取り組んでおり、賑わいを見せている。今後は「個店の魅力」を増す為の具体的な提案が必要である。

(4) 沖縄市中心市街地商店街の現状把握、実態に即した対策案

中心市街地商店街の店舗は従業員を雇わない個人事業者、事業者が多い。これらの地域への支援策を効果的にするための対策等については、関係者と協議を行い、現状を把握し、実態に即した施策の構築を関係機関が協力と連携のもとで実施することを要請する。

(5) 中心市街地へのまちなか居住と商店街の同時および長期的活性化計画

中心市街地の居住人口増加の施策と合わせ、中心商店街の活性化を同時に行うべきであり、これらは拠点として開発を行うのではなく、市域を面として捉え、互いに相乗効果を誘発する仕組みが望まれる。

(6) イベントのターゲット層把握と関係者との情報および戦略の共有化

中心市街地で行われる各種イベントに対し、対象と目的を明確にし、関係者に情報と戦略の共有を図る

▼一番街・サンシティ商店街活性化基本計画について

アーケードの老朽化、組合員の減少などの理由により事業の必要性を認識したが、リニューアルによる事業については、現段階では意見を付す段階ではないと考える。事業実施により達成する目的を再度検討し、資金面の計画を明確にすることで実行性を確実にすることが望まれる。

また、沖縄市銀天街商店街の事例からもアーケード撤去のみでなく、商店街振興組合の総合的な計画となるよう行政と相談の上、計画を進めていただきたい。

▼山里地区再開発計画について

山里地区の再開発計画は、地権者である沖縄市山里第一地区市街地再開発準備組合により行われる予定であり、行政には早期事業実施を促して頂きたい。

▼その他の民間事業について

上記2事業以外の民間事業について、個別の実施主体がそれぞれの目的に沿って事業を行うだけでなく、行政や協議会を含め連携を図ることにより、各事業の趣旨、目的、誘客の対象などを噛み合わせ、中心市街地での戦略的な事業の推進にあたることを望まれる。

▼目標実現の為の方策

個別具体的な事業を視野に、目標実現の為の方策として、また、戦略として意見を展開する。

(1) 来街者の参画も含めたハードとソフトのパッケージ化

ソフトおよびハードの施策について、各事業を個別の事業でなく一体として捉え、事業者や居住者のみでなく来街者の参画も含め、事業を行うことが重要である。

(2) 中核施設の活性化と中核施設およびイベントからの回遊性を高めるソフト開発および中心市街地商店街との連携

コリンザ、沖縄市民会館、コザ運動公園、沖縄こどもの国などの拠点施設や拠点施設で催されるイベント事業については、現時点でも多くの人々が訪れているが、必ずしも中心市街地の賑わいへと結びついていない。すなわち、拠点施設やイベントから中心市街地へ人々が回遊する導線や仕組みが未完成である。

回遊性を高める為の施策として、たとえば駐車場から会場への導線を意識したソフト開発、また会場でのにぎわいをまちにつなげるための中心市街地商店街との連携事業などが必要と考える。

(3) コザ十字路商店街：回遊＋アート＋個店の魅力

コザ十字路商店街は食とアートと交流のまちづくり事業や銀天街まつりなど、若手アーティストやボランティアがまちづくりの主体となり取り組んでおり、賑わいを見せている。今後は「個店の魅力」を増す為の具体的な提案が必要である。

(4) 沖縄市中心市街地商店街の現状把握、実態に即した対策案

中心市街地商店街の店舗は従業員を雇わない個人事業者、事業者が多い。これらの地域への支援策を効果的にするための対策等については、関係者と協議を行い、現状を把握し、実態に即した施策の構築を関係機関が協力と連携のもとで実施することを要請する。

(5) 中心市街地へのまちなか居住と商店街の同時および長期的活性化計画

中心市街地の居住人口増加の施策と合わせ、中心商店街の活性化を同時に行うべきであり、これらは拠点として開発を行うのではなく、市域を面として捉え、互いに相乗効果を誘発する仕組みが望まれる。

(6) イベントのターゲット層把握と関係者との情報および戦略の共有化

中心市街地で行われる各種イベントに対し、対象と目的を明確にし、関係者に情報と戦略の共有を図る

ことが重要である。イベントの再構築と合わせて実施したい。

(7) コザ文化や中心市街地活性化とのイベントの一貫性およびストーリー性

中心市街地でおこなわれる賑わい創出を目的とした各種イベントが行われているが、個別の取り組みとせず、一貫性を持たせストーリーを構築することが求められる。

(8) 関係者の連携強化

各団体組織による活動等を関係者のデータベースとして作成し、活用することを検討し、連携の強化に努めていただきたい。

以上

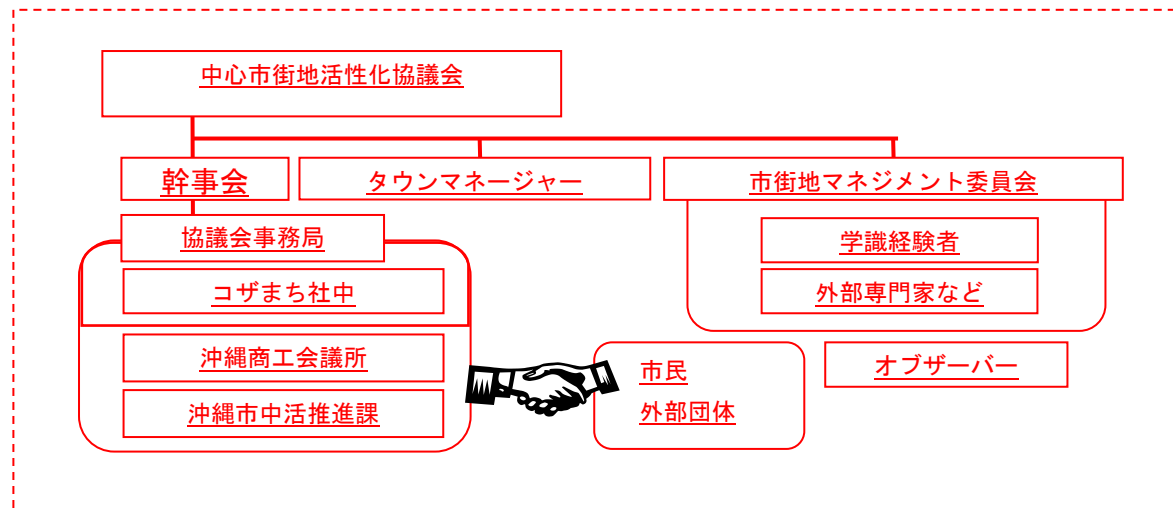
【沖縄市中心市街地活性化協議会から沖縄市への意見書手交式】

日時：平成21年10月15日(木) 午前10:00

場所：沖縄市役所 本庁舎4階 市長応接室

(4) 中心市街地活性化協議会の開催状況(認定後)

【沖縄市中心市街地活性化協議会組織図】



①協議会

回数	開催日	会議の内容(議題)
第1回	平成22年4月30日	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度事業報告書、決算書について 平成22年度計画書及び予算計画書について
第2回	平成23年5月23日	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度事業報告、収支決算書承認について 委員の変更等について 平成23年度事業計画書(案)、収支予算書決定について 特定民間中心市街地活性化事業計画について その他
第3回	平成23年11月24日 (臨時総会)	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地活性化基本改革の進捗状況等について 平成23年度補正予算(案)について
第4回	平成24年2月7日	<ul style="list-style-type: none"> 胡屋地区商店街商業環境整備事業について 中心市街地活性化協議会事務局支援事業について 胡屋地区リノベーション事業について

ことが重要である。イベントの再構築と合わせて実施したい。

(7) コザ文化や中心市街地活性化とのイベントの一貫性およびストーリー性

中心市街地でおこなわれる賑わい創出を目的とした各種イベントが行われているが、個別の取り組みとせず、一貫性を持たせストーリーを構築することが求められる。

(8) 関係者の連携強化

各団体組織による活動等を関係者のデータベースとして作成し、活用することを検討し、連携の強化に努めていただきたい。

以上

【沖縄市中心市街地活性化協議会から沖縄市への意見書手交式】

日時：平成21年10月15日(木) 午前10:00

場所：沖縄市役所 本庁舎4階 市長応接室

新規追加

第5回	平成24年5月28日	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度事業報告(案)、収支決算(案)について 平成24年度事業計画(案)、収支予算(案)について 委員の選任について タウンマネージャー設置に伴う規程設置等について
第6回	平成25年9月25日	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度事業報告書及び決算書について 平成25年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について 幹事会委員改選に伴う新委員の承認について 中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告について
第7回	平成26年5月14日	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度事業報告書及び決算書について 平成26年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について

②幹事会

回数	開催日	会議の内容(議題)
第1回	平成22年12月3日	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地活性化事業(基本計画掲載事業)の進捗状況 中心市街地活性化協議会事業の進捗状況 地域商業活性化事業(中企庁補正予算事業)について 中活計画及び民間事業公募説明会について 平成23年度中心市街地活性化事業(案)について
第2回	平成23年4月27日	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度事業報告書及び決算書(案)について 平成23年度事業計画書(案)及び予算書について 一番街商店街、サンシティ商店街等活性化計画について 幹事の任期満了に伴う再任命等について
第3回	平成23年8月30日	<ul style="list-style-type: none"> 胡屋地区商店街商業環境整備事業の変更認定について 事業進捗について 専門部会の設置について その他
第4回	平成23年11月11日	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地活性化基本計画の進捗状況について 平成23年度補正予算(案)について 大規模集客施設広域調整事例調査への会員派遣について 次年度以降における国庫支援事業の活用について
第5回	平成23年4月14日	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度事業報告、収支決算書承認について 平成23年度事業計画書(案)、収支予算書決定について 一番街サンシティ商店街アーケード改修事業について
第6回	平成24年1月27日	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度戦略補助金活用事業について
第7回	平成24年5月25日	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度事業報告(案)、収支決算(案)について 平成24年度事業計画(案)、収支予算(案)について 委員の選任について タウンマネージャー設置に伴う規程設置等について
第8回	平成25年1月21日	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度中活事業進捗状況について 次年度中活基本計画について
第9回	平成25年8月23日	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度事業報告書及び決算書について 平成25年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について 幹事会委員改選に伴う新委員の承認について

		・ <u>中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告について</u>
第10回	平成25年12月5日	・ <u>沖縄市中心市街地活性化政策の継続実施に関する要望書について</u>
第11回	平成26年4月25日	・ <u>平成25年度事業報告(案)及び決算書(案)について</u> ・ <u>平成26年度事業計画書(案)及び予算計画書(案)について</u>



③その他の会議

I 事務局会議（幹事長・まちづくりNPOコザまち社中・商工会議所・沖縄市）

回数	開催日	会議の内容（議題）
第1回	平成23年7月4日	・ <u>広報事業について</u> ・ <u>調査研究事業について</u>
第2回	平成24年1月11日	・ <u>タウンマネージャーの設置について</u> ・ <u>タウンマネージャーの役割について</u> ・ <u>タウンマネージャーに委託する事業内容について</u> ・ <u>タウンマネージャー選定の理由について</u>
第3回	平成24年4月19日	・ <u>今年度の実施体制について</u> ・ <u>スケジュールについて</u>
第4回	平成24年5月15日	・ <u>平成23年度事業報告（案）、収支決算（案）について</u> ・ <u>平成24年度事業計画（案）、収支予算（案）について</u> ・ <u>委員の選任について</u> ・ <u>タウンマネージャー設置に伴う規程設置等について</u>
第5回	平成25年6月3日	・ <u>タウンマネージャー設置について</u> ・ <u>今後の体制について</u>
第6回	平成25年11月11日	・ <u>協議会事業について</u> ・ <u>中心市街地活性化基本計画の継続について</u> ・ <u>来年度予算について</u>
第7回	平成26年3月4日	・ <u>平成26年度中活協議会事業について</u> ・ <u>平成26年度予算について</u> ・ <u>タウンマネージャー継続について</u>

第8回	平成26年4月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度中活について(方針) ・平成26年度幹事会、総会について ・平成25年度事業報告書(案)、収支決算書(案)について ・平成26年度事業計画書(案)、収支予算書(案)について ・イオンモール(北中城村)及びエイサー会館について
-----	------------	---

II 勉強会(幹事長・まちづくりNPOコザまち社中・商工会議所・沖縄市)

回数	開催日	会議の内容(議題)
第1回	平成24年4月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・中活事業の進捗状況について ・年間スケジュールの叩きづくり
第2回	平成24年5月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・委員の選任について ・タウンマネージャー設置に伴う規程設置等について ・幹事会について
第3回	平成24年6月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・調査研究について ・タウンマネージャー設置事業について ・商店街を巻き込んだ勉強会の検討について
第4回	平成24年10月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会運営に関する総合的な取組みについて ・目標達成を支えるための取組みについて ・スケジュールについて
第5回	平成25年1月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容とスケジュールについて ・幹事会次第について ・次年度の協議会運営等について
第6回	平成25年2月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度予算、事業計画について ・次年度基本計画について
第7回	平成25年9月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・経営学はいま 戦略イノベーション 不確実性と企業 ・10年先ビジョンについて
第8回	平成25年10月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・経営学はいま 戦略イノベーション 不確実性と企業 ・～企業の競争は個別事業の単位で～ ・今後のまちづくりについて
第9回	平成25年11月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・経営学はいま 戦略イノベーション 不確実性と企業 ・～金融工学で機会損失削減～ ・中活基本計画延長申請に関して
第10回	平成25年11月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりコンセプトについて ・中活基本計画延長申請に伴う幹事会開催について
第11回	平成25年12月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりについて(参考資料:街の未来) ・第2回中活協議会幹事会について(報告)
第12回	平成26年1月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりについて(参考資料:中心市街地政策まとめ) ・次年度中活協議会について

Ⅲ フォーラム及びセミナー開催について

【沖縄市中心市街地活性化フォーラム】

日 時：平成 23 年 2 月 16 日（水）

場 所：沖縄市民小劇場あしびなー

主 催：沖縄市中心市街地活性化協議会

テーマ：藻谷浩介氏講演会 ～地域経済再生へのカギ～

参加人数：20 名

【沖縄市中心市街地活性化セミナー】

日 時：平成 25 年 3 月 1 日（金）

場 所：KOZA GATE APARTMENT 2F

主 催：沖縄市中心市街地活性化協議会

テーマ：地元でデザイン地デザイン講座inコザ

参加人数：42 名

【沖縄市中心市街地活性化セミナー】

日 時：平成 25 年 3 月 15 日（金）

場 所：商店街交流ひろばコザ BOX 2 階 きぼう館

主 催：沖縄市中心市街地活性化協議会

テーマ：中心市街地活性化におけるまちづくり会社の役割について

参加人数：38 名

【沖縄市中心市街地活性化セミナー】

日 時：平成 26 年 3 月 7 日（金）

場 所：商店街交流ひろばコザ BOX 2 階 きぼう館

主 催：中小基盤整備機構

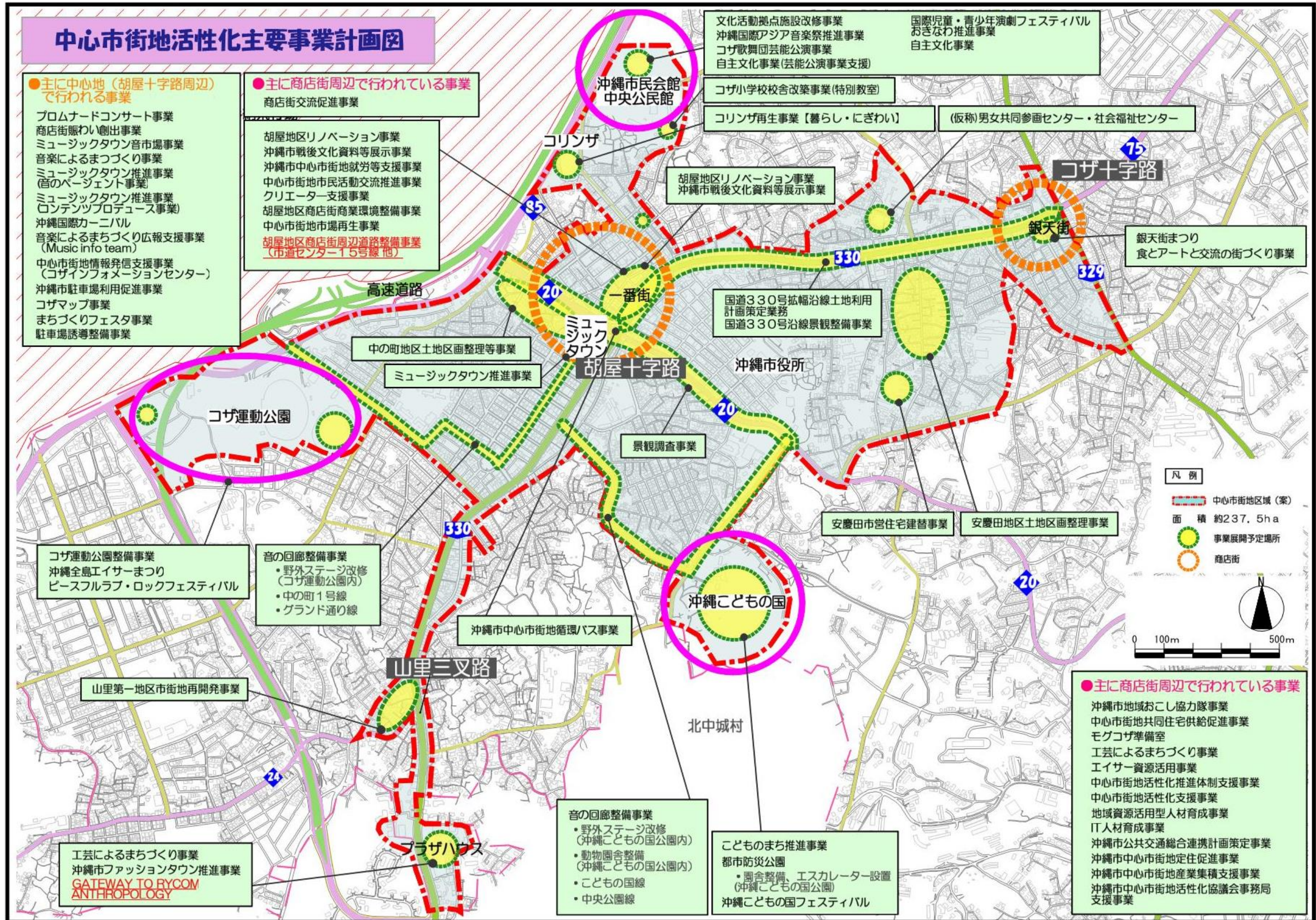
共 催：沖縄市中心市街地活性化協議会

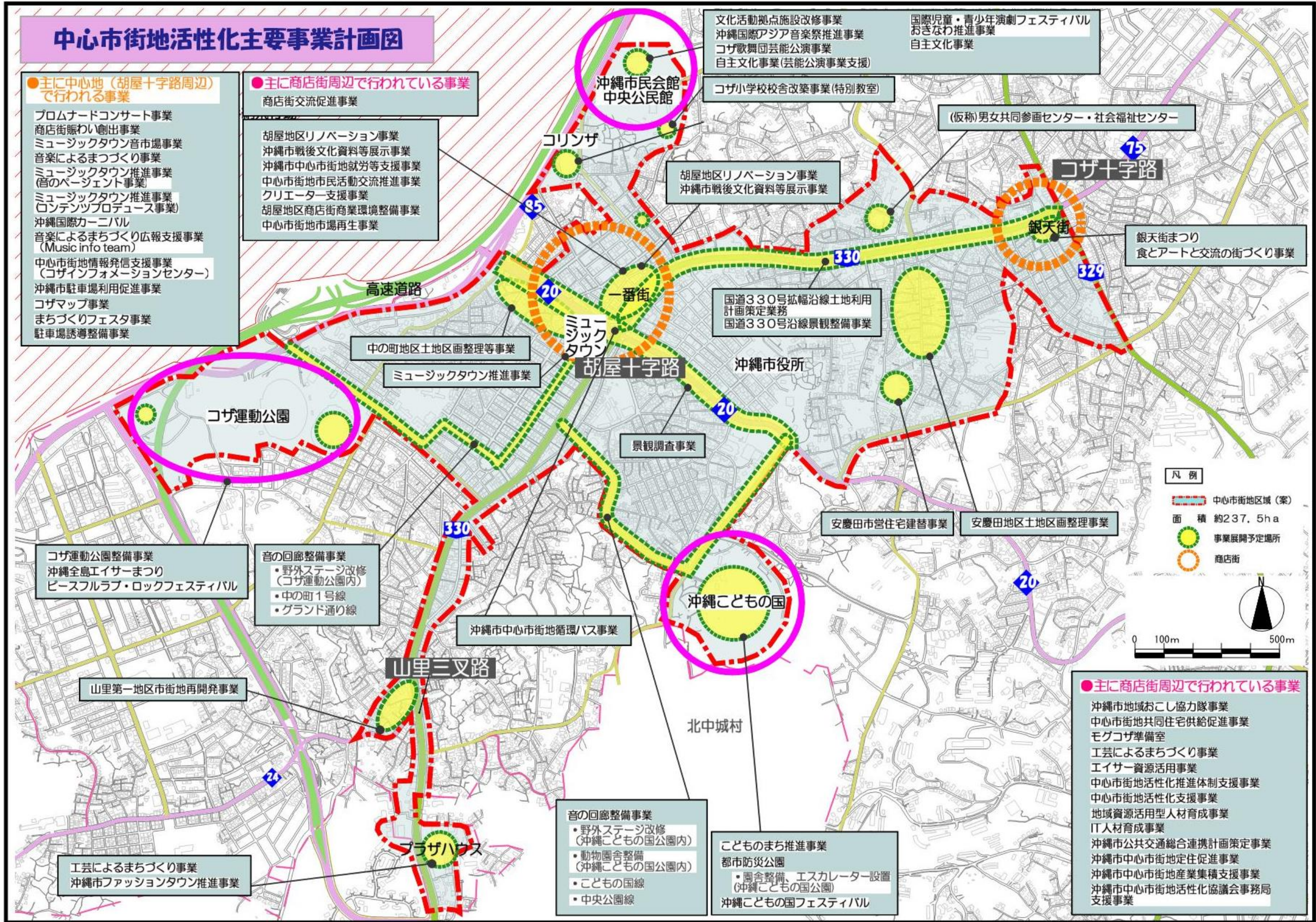
テーマ：胡屋十字路周辺地区整備事業に係る諫早市の事例研究

参加人数：20 名

[3]略

[3]略





コザ運動公園整備事業
沖縄全島エイサーまつり
ピースフルラブ・ロックフェスティバル

音の回廊整備事業
・野外ステージ改修（コザ運動公園内）
・中の町1号線
・グランド通り線

山里第一地区市街地再開発事業

工芸によるまちづくり事業
沖縄市ファッションタウン推進事業

沖縄市中心市街地循環バス事業

音の回廊整備事業
・野外ステージ改修（沖縄こどもの国公園内）
・動物園舎整備（沖縄こどもの国公園内）
・こどもの国線
・中央公園線

こどものまち推進事業
都市防災公園
・園舎整備、エスカレーター設置（沖縄こどもの国公園）
沖縄こどもの国フェスティバル

●主に商店街周辺で行われている事業

- 沖縄市地域おこし協力隊事業
- 中心市街地共同住宅供給促進事業
- モグコザ準備室
- 工芸によるまちづくり事業
- エイサー資源活用事業
- 中心市街地活性化推進体制支援事業
- 中心市街地活性化支援事業
- 地域資源活用型人材育成事業
- IT人材育成事業
- 沖縄市公共交通総合連携計画策定事業
- 沖縄市中心市街地定住促進事業
- 沖縄市中心市街地産業集積支援事業
- 沖縄市中心市街地活性化協議会事務局支援事業

